



春告げる大石田のお雛様

貴 重なお雛様が展示された大石田雛人形展が2月3日から4月3日まで歴史民俗資料館で開催され、のべ745人が訪れました。

展示会では、最上川舟運によってもたらされ、それぞれの家で大切に守り継がれた「享保雛」や「古今雛」などが展示され、舟運文化の歴史とロマンを体感することができます。訪れた遠藤和子さん（八幡町）は「初めて訪れましたがお人形ひとつひとつが表情豊かで、心穏やかな気持ちにもらった、また訪れたい」と話していました。

また、4月3日(水)には、同館「聴禽書屋」で抹茶席も開催され、来場者は春の訪れを感じながら、抹茶や菓子を楽しんでいました。



町内各地で交通安全呼びかけ 春の交通安全県民運動

新 学期の始まりに合わせ、春の交通安全県民運動が4月6日から15日までの10日間行われました。5日(金)には、野川食肉センター（尾花沢市）で出発式が行われ、大石田町、尾花沢市の交通安全推進協議会や交通安全母の会など約30人が参加しました。その後、参加者らは国道347号沿いにプラカードやのぼり旗を持って、「交通事故さよなら」人波作戦が行われました。

春は交通事故が多発する時期でもあり、歩行者も車もより一層交通ルールとマナーを守り、事故防止に努めましょう。



トヨタライン株式会社が 通学児童用黄色帽子を寄贈

ト ヨタライン株式会社（齋藤和博会長）が、4月9日(火)に虹のプラザを訪れ、通学用黄色帽子80個と図書カード（6万円分）を寄贈しました。これは、齋藤さんの「町内の子どもたちに通学時によく目立つ黄色の帽子をかぶってもらい、交通事故にあわないで、元気に明るく通学してほしい」という思いから、毎年寄贈いただいているもので、今年で24回目の取り組みとなります。

寄贈された帽子は、贈呈式に先立ち、各小学校で行われた入学式にあわせて新1年生に配られました。毎年、大変ありがとうございます。

民生委員・児童委員はあなたの地域の相談相手

支えあう 住みよい社会 地域から

あなたの地区の「民生委員・児童委員」をご存知ですか？

「民生委員・児童委員」は、民生委員法及び児童福祉法に定められ、ボランティアとして、地域住民の立場に立ち、身近な相談相手であるとともに住民と行政や専門機関のつなぎ役をしています。

すべての「民生委員」は「児童委員」を兼ねており、子どもに関わる相談支援も行います。「主任児童委員」という、主に子どもたちに関する支援活動を行う委員もいます。

大石田地区（担当地区）	横山地区（担当地区）	亀井田地区（担当地区）
菅原 直志（今宿・新町）	有川かよ子（上宿・坂ノ上）	早坂祐美子（岩ヶ袋）
佐藤 里美（川端・二丁目・本町）	有川千恵子（下宿・黒滝）	大山 作美（海 谷）
二藤部美智子（愛宕町・南通）	森 待子（上ノ原）	鈴木 善巧（鷹巣1・2）
羽賀 礼子（四日町・横町）	高橋 つね（来迎寺）	山科 信二（鷹巣3）
有路 英一（佐田町・緑町・桂木町）	奥山澄美子（ 里 ）	芳賀 義一（豊 田）
長沢 依子（仲通・八幡町）	伊藤美津子（田沢上・田沢下）	井刈 博子（川 前）
有路 政志（庚申町・井出）	芦野 桂子（小 菅）	田中富美子（駒 籠）
工藤たみ子（朝日町・栄町）	村形 貞雄（新山寺）	青木由美子（大 浦）
遠藤 以澄（東町・曙町）		森 哲（次年子）
		菊地 孝子（白 鷺）
主任児童委員 安達 良信（全地区） 星川淡紅子（全地区）		

民生委員・児童委員はあなたの相談内容の秘密を守ります。

民生委員・児童委員には**守秘義務**があります。地域の皆さんから受けた相談内容の秘密を守ります。個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。

気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員は地域の皆さんの相談相手です。子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど、生活の中で気になっていることがありましたらお気軽にご相談ください。



～町長との意見交換(3月21日)～

日頃の民生委員・児童委員活動を通じて把握している福祉・地域課題に関して、町長との意見交換を通して一緒に考え、町政への理解を深め、委員活動がより効果的なものとなるように実施しています。

令和5年度は、下記3点について町長と意見交換を行いました。

- ①一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯に対する支援
- ②次世代の大石田町を担ってくれる子どもたち
- ③大規模災害にも対応できるような防災対策



今後もみなさまの生活に寄り添いながら、活動を行って参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

■保健福祉課 福祉グループ Tel.35-2111（内線133）